2012.1

ビデオプロジェクター シリーズカタログ

世界初*「4Kホームシアタープロジェクター」誕生

＊民生用ビデオプロジェクターとして。ソニー調べ（2011年12月下旬発売予定）

●本カタログ掲載の価格には、配送・設置調整費・アンテナ・工事費、使用済み商品の引き取り費などは含まれていません

神秘性すら感じさせる闇の奥行き。繊細な光の存在感。女優たちの魅惑的で細やかな表情や、みずみずしい肌の色あい。映画のひとコマひとコマに込められた感動をリアルによみがえらせるために。ソニーは、映画制作の分野で高い評価を得ている独自のパネル技術を中心に、映画再生に最上の画質を追求してきました。そして2011年、これまでプロ領域で培った技術を結集させ、世界初*の「4Kホームシアタープロジェクター」を開発。最先端のデジタルシネマの映像美が家庭で楽しめるようになりました。映画ならではの感動を、どこまでも純粋に伝えたい。ソニーのビデオプロジェクターは、すべてのモデルにこの思いが脈々と息づいています。

＊民生用ビデオプロジェクターとして。ソニー調べ（2011年12月下旬発売予定）

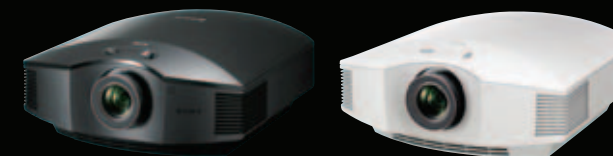
フルHDの4倍を超える解像度。
世界初*4Kホームシアタープロジェクター。

輝度 2,000ルーメン ／ ダイナミックコントラスト比 1,000,000：1 ／ 広色域 ／ 4K ARC-F レンズ（2.1倍電動ズーム） ／ データベース型超解像処理LSI（リアリティクリエーション） ／ アドバンストアイリス3 ／ 3Dシンクロトランスミッター内蔵 ／ 2D→3D変換 ／ アナモフィックズームモード ／ ピクチャーポジションメモリー ／ ピクチャープリセット ／ レンズプロテクター

最大150,000：1の高コントラスト比。
映画の魅力を味わい尽くせる高画質モデル。

輝度1,000ルーメン ／ ダイナミックコントラスト比 150,000：1 ／ ARC-F レンズ（1.6倍電動ズーム） ／ アドバンストアイリス3 ／ 3Dシンクロトランスミッター内蔵 ／ 2D→3D変換 ／ アナモフィックズームモード ／ ピクチャーポジションメモリー ／ ピクチャーモード ／ レンズプロテクター

1920x1080 Full HD 3D

明るくクッキリとした3D映像を再現する
高画質スタンダードモデル。

NEW VPL-HW30ES ES

輝度1,300ルーメン ／ ダイナミックコントラスト比70,000：1 ／ ARC-F レンズ（1.6倍マニュアルズーム） ／ アドバンストアイリス3 ／ 3Dシンクロトランスミッター別売 ／ 2D→3D変換 ／ ピクチャーモード

「見る」から「体験する」映像へ。
世界初*4Kホームシアタープロジェクター、誕生

ソニーのホームシアタープロジェクターのコンセプト、それは「リアリティーの追求」です。映像を「見る」から、映像の中で繰り広げられる世界を「体験する」へ。大画面映像によって得られる新たな感動を皆様へ提供することを目指しています。この「リアリティーの追求」の系譜として、2003年に世界初のフルHDモデル「QUALIA 004」を投入。2010年には3DモデルVPL-VW90ES、そして2011年、世界初*の家庭用4KモデルVPL-VW1000ESを世に送りだします。フルHDの4倍を超える解像度でリアルな映像体験を堪能する。圧倒的な臨場感を生む、4Kの世界をソニーは提案していきます。

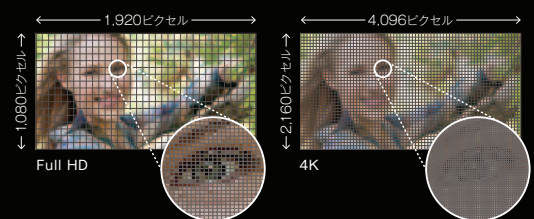
＊民生用ビデオプロジェクターとして。ソニー調べ（2011年12月下旬発売予定）

4Kホームシアタープロジェクター

NEW VPL-VW1000ES ES

希望小売価格1,680,000円（税抜価格1,600,000円）

主な付属品：リモートコマンダーRM-PJ22、3Dメガネ TDG-PJ1×2、AC電源コード、USB充電ACアダプター、CD-ROM

4K SXRD Silicon X-tal Reflective Display DFI Dark Frame Insertion Motionflow HDMI 24P TRUE CINEMA x.v.Color

3D world Created by Sony

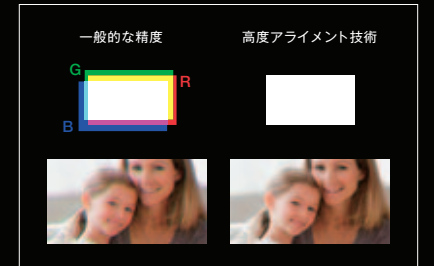
4Kの映像を、より高品位に再現するために。

Silicon X-tal Reflective Display

新開発「4K"SXRD"」とプロ用カメラ技術で培ったパネル固着技術を採用

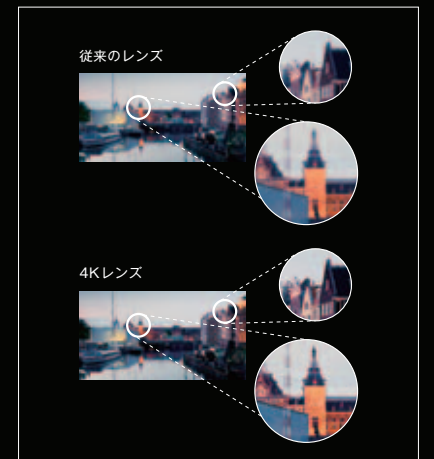
業務用のデジタルシネマプロジェクターに搭載している「4K"SXRD"」のノウハウをベースに、画素ピッチを従来の7μmから4μmへと微細化。0.74型で有効885万画素（水平4,096×垂直2,160画素）を実現したホームプロジェクター用の小型「4K"SXRD"」パネルを開発。さらに、赤／緑／青3枚のSXRDパネル位置合わせを正確に保ちつつ、熱伝導の良い材料を使うことで冷却能力を向上させる新パッケージを採用しました。また、プロ用カメラのイメージャー固着技術を「4K"SXRD"」固着に展開。パネルを高精細化する際に要求されるパネルアライメントの高い精度を満たすための高度な光学部品設計を行いました。これにより、画素の色ずれが原因で発生する色の濁りやにじみの少ない、正確な色再現を可能にしました。

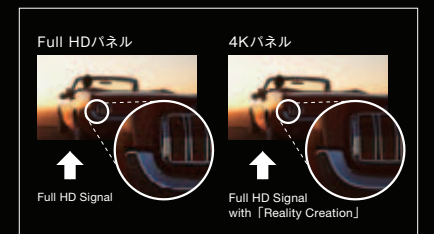
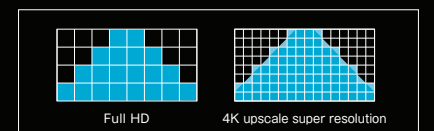
色ずれを低減する4Kパネル固着技術

All Range Crisp Focus Lens

新開発の4K解像度専用設計「ARC-Fレンズ」を搭載

4Kプロジェクターの高精細映像を正確に投写するには、レンズや光学ブロック精度が重要になります。VPL-VW1000ESでは、フルHD"SXRD"プロジェクターレンズ技術と4Kデジタルシネマ用レンズ技術を融合させ、高い解像力を持つ大口径4K「ARC-F（オールレンジクリスプフォーカス）レンズ」を開発しました。レンズの数は4Kデジタルシネマ用プロジェクターと同様の18枚を使用し、フローティングフォーカス方式を採用。フォーカス時に2つのレンズ群を可動させることで、画面の中心部から周辺部、また、近距離投写時から遠距離投写時まで安定した結像性能を実現しました。さらに、4Kパネルアライメント技術の採用に加え、レンズ素材には、緑／青／赤の屈折率の違いを考慮した特殊低分散ガラスを使用。色にじみの少ない鮮明な結像が得られます。「4K"SXRD"」の画素間ピッチ4μmという緻密な画素からの映像も忠実に解像して投写画面のすみずみまで高精細な映像を再現します。

画面のすみずみまで高精細な映像を再現

Large-Scale Integration for 4K

新開発「データベース型超解像処理LSI（リアリティクリエーション）」を搭載

ソニーが十数年培ってきた超解像技術開発に伴うノウハウに新規技術を加えた「データベース型超解像処理LSI（リアリティクリエーション）」を搭載。フルHD解像度の映像信号（3Dを含む）をより高精細な4K（水平4,096×垂直2,160画素）映像信号に変換します。ソニー独自の"データベース型超解像"においてパターン分類手法を"学習型"に進化させることで、分類性能をさらに向上させ、入力された信号を「どのような特性を持つ映像なのか」を解析し、画像に合わせた最適な超解像処理を可能にしました。また、入力画像の品位（ノイズ量、信号帯域など）を計測・解析し、その結果に基づき超解像処理とノイズ除去を自動的に制御することで、さまざまな入力信号に対する高画質化を実現。これにより、きめ細やかで高品位な4K映像の生成を実現しました。

フルHDと4Kの映像比較イメージ

フルHDと4Kの画素数の比較イメージ

4Kの美しさを、最大限に引きだすために。

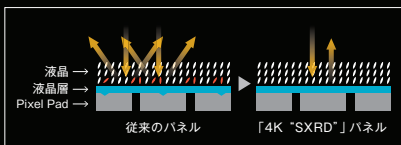
力強く、美しい映像再現を可能とする2,000lm（ルーメン）の高輝度

ハイパワーな330Wの高圧水銀ランプの採用や、「4K"SXRD"」のきわめて高い光の利用効率と合わせて2,000lm（ルーメン）という豊かな光量を確保。この余裕ある光量により、大型スクリーンでの力強い映像表現と純度の高い色再現が可能に。また、輝度レンジを変更することにより、部屋の明るさや各種コンテンツに応じたさまざまな設定で映像をお楽しみいただけます。

視聴環境に合わせ輝度レンジの調整が可能

限りなく深い黒を再現する、最大1,000,000：1*のダイナミックコントラスト

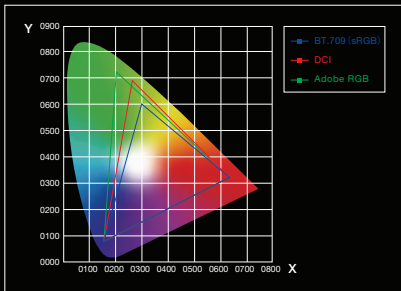
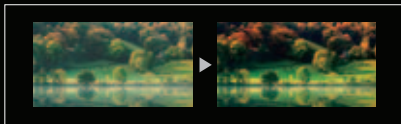
フルHDの4倍を超える画素数を達成した「4K"SXRD"」パネルは、画素の微細化に加え、高品位な画質を実現するために、シリコン駆動基盤の表面を平坦化し、液晶層の厚みを均一に。光の乱反射を抑え、表示輝度ムラの少ない高コントラストな映像を再現します。さらに、入力される映像信号の輝度レベルに応じて、光量を自動で制御する光学絞りとピーク時の白と暗部の階調表現を最適化する信号処理の複合技術「アドバンストアイリス3」を採用。信号処理で白のピーク輝度は維持したまま黒を引き締めることで、ダイナミックレンジを拡大。高コントラスト性能を持つ新開発「4K"SXRD"」との組み合わせにより、最大1,000,000：1*のダイナミックコントラストを実現しました。これにより、引き込まれるような奥行き感、そして暗いシーンから明るいシーンまで精彩感のある映像を描きだします。

*プロジェクター本体の設定により異なります

光の乱反射を低減し高コントラストを実現

高コントラストによる効果イメージ

DCI（デジタルシネマ・イニシアティブ）と同等の広色域を実現

ソニーは、ハリウッドメジャー6社*にて構成されるデジタルシネマ上映システム業界標準化団体「デジタルシネマ・イニシアティブ（DCI）」の要求仕様に基づき、2011年3月に業界で初めてプロジェクターと上映サーバーを組み合わせたシステムとして、正式にDCIに準拠されました。VPL-VW1000ESでは、新カラーフィルターの搭載や、高解像度な「4K"SXRD"」、2,000lm（ルーメン）の高輝度などにより、色域を拡大。DCIの色再現を可能にしました。現在のデジタルシネマ映画館の規格と同等の広色域を再現でき、映画館のスクリーンに描かれる豊潤で美しい色合いをご家庭で堪能できます。さらに、信号処理技術の組み合わせでAdobe RGBをはじめとする各種モードへの切り替えが可能。これまで実現が難しかった高輝度と広色域を高い次元で両立させました。

*ウォルト・ディズニー・カンパニー、ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント、20世紀フォックス、パラマウント・ピクチャーズ、ワーナー・ブラザース、ユニバーサル・スタジオ

VPL-VW1000ESの色再現領域

広色域による映像比較イメージ

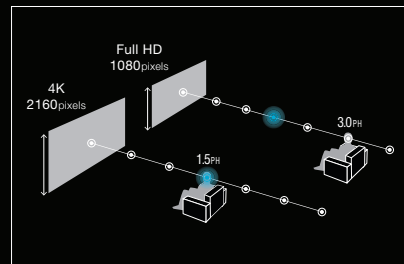
高純度な色再現を可能にする330Wの高圧水銀ランプを採用

輝くような赤、深みのある緑、抜けのよい白など、自然でなめらかな色を描きだすためには、ランプにも高い性能が求められます。VPL-VW1000ESでは、従来に比べ、より高出力な330Wの高圧水銀ランプを採用。余裕ある光量により、純度の高い色再現を可能にし、リアリティー豊かな4K映像を再現します。

高出力な330W高圧水銀ランプ

4Kの映像を、リビングで快適に楽しむために。

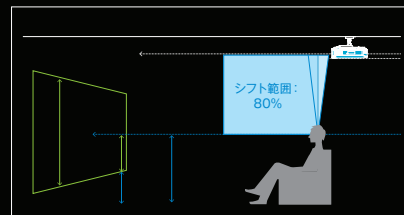
スクリーンの高さの約1.5倍のポジションで視聴可能

プロジェクターで投写されているスクリーンに近づくと、投写デバイスの画素が目立つため臨場感や奥行き感が損なわれます。フルHDの4倍を超える解像度の「4K"SXRD"」プロジェクターでは画素が微細なため、最適な視聴距離はフルHD映像を鑑賞する場合の半分になります。また、この距離におけるスクリーンに対する視野角は60度に。頭を振らずに視野いっぱいに映像が入り、人間工学的見地からも理想的な位置で視聴でき、映像への没入感を生みだします。

人間工学的見地からも理想的な位置で視聴可能

セッティングの幅を広げるレンズシフト機能と2.1倍ズームレンズ

2.1倍の電動ズームを搭載し、部屋のスペースに応じて投写距離をフレキシブルに調整できます。また、レンズシフト機能により、本体の設置場所はそのままで投写画面を上下左右に調整できます。

■垂直方向には80%：スクリーンの高さの80%をスクリーンセンターから上下に動かすことが可能。

■水平方向には31%：スクリーンの幅の31%をスクリーンセンターから左右に動かすことが可能。

設置場所の自由度を広げるレンズシフト機能

2D／3D専用の設定がおこなえる「9種類のピクチャープリセット」

シネマ フィルム 1：最高画質といわれるマスターポジフィルム（ダイナミックレンジの広い、透明感のある画質）を再現する画質設定です。

シネマ フィルム 2：シネマ フィルム 1をベースに色調を変え、実際の映画館の映像美を再現する画質設定です。

シネマ デジタル：DCI仕様に近似させながら、デジタルシネマ画質を再現する画質設定です。

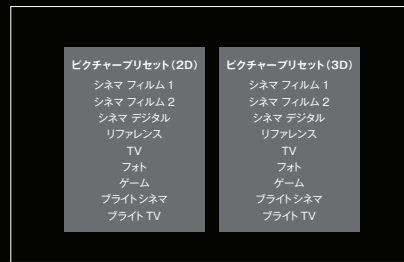
リファレンス：コンテンツのもつ画質そのものを忠実に再現したい場合や、調整のない素直な画質を楽しむのに適した画質設定です。

TV：テレビ番組やスポーツ、コンサートなどのビデオ映像に適した画質設定です。

フォト：デジタルカメラなどの静止画に適した画質設定です。

ゲーム：ゲーム用にメリハリのある色再現や応答性に優れた画質設定です。

ブライト シネマ：リビングルームなどの明るい環境で、映画を見るのに適した画質設定です。

ブライト TV：リビングルームなどの明るい環境で、テレビ番組やスポーツ、コンサートなどのビデオ映像を見るのに適した画質設定です。

2D／3D用に切り替わるピクチャープリセットメニュー

高品位な映像に対応する豊富な入力端子

フルHD映像のメイン入力として2系統のHDMI端子と、アナログ信号に対応したコンポーネントビデオ端子を装備しました。また、フルHDから4Kへのアップスケーリングに対しては、ハイ・スピード対応のHDMIケーブル1本で超解像の4K映像を再生・投写できます。

ハイ・スピード対応のHDMIケーブル1本で4K映像を再生可能

240Hzパネル駆動の「SXRD」搭載。最大150,000：1*の高コントラスト比。
さらに明るくなった3D映像を堪能できる、高画質ビデオプロジェクター

＊プロジェクター本体の設定により異なります

ビデオプロジェクター

NEW VPL-VW95ES ES

希望小売価格664,650円（税抜価格633,000円）

主な付属品：リモートコマンダーRM-PJ21、3Dメガネ TDG-PJ1×2、AC電源コード、USB充電ACアダプター、CD-ROM

SXRD Motionflow HDMI 24P TRUE CINEMA x.v.Color

最大150,000：1*[1]の高コントラスト比。2D／3Dどちらの映像も、映画館に迫るリアリティーで再現

240Hzパネル駆動の「SXRD」フルHDパネル*[2]を採用。0.2μmという狭い画素間構造に加え、液晶パネルの視野角特性を改善する高性能フィルター群を採用し、フィルター通過時に発生する光漏れを大幅に低減。さらに、進化した「アドバンストアイリス3」の採用などにより、最大150,000:1*[1]の高コントラスト比を実現。映画ならではの豊かな映像美をリビングで堪能できます。また、「SXRD」の技術をベースに3D映像に対応。映像のライティングスピードを2倍に向上させた「SXRD」により、左目用、右目用の映像をすばやく2度書きすることで、クロストークを極限まで低減。加えて、ソニー独自のランプ制御技術を採用し、映像を書き替えているときはランプ出力を抑え、書き替えが完了したとき（3Dメガネのシャッターオープン時）にランプ出力を高めることで、明るく、くっきりとした3D映像を再現します。しかも、「ピクチャーポジション」により、かんたんにシネマスコープサイズの映像を視聴でき、映画鑑賞の楽しさを広げました。

＊1：プロジェクター本体の設定により異なります ＊2：水平1,920×垂直1,080画素

［ 主な機能 ］◎倍速駆動フルHD「SXRD」パネル ◎モーションフロー120Hz◎200W高圧水銀ランプ◎ARC-Fレンズ（電動レンズプロテクター） ◎アドバンストアイリス3 ◎HDMI入力端子（1080/24p対応） ◎3Dシンクロトランスミッター内蔵 ◎電動レンズシャッター ◎2D→3D変換機能 ◎駆動音約20dB*
＊プロジェクター本体の設定により異なります

付属の3Dメガネ
TDG-PJ1

3D視聴に関する注意

●体調がすぐれないときは3Dの視聴はお控えください ●視聴中に体調の変化を感じた場合は、すぐに視聴を中止してください ●3D映像の見え方には個人差があります

※3Dの視聴には3D放送やブルーレイ3D™などの3Dコンテンツ（別売）と3D対応再生機（別売）との接続が必要です

240Hzパネル駆動の「SXRD」搭載。1,300lm（ルーメン）の高輝度。
明るく、クッキリとした3D映像を再現する、高画質スタンダードモデル

ホワイト：新発売

ブラック

ビデオプロジェクター

NEW VPL-HW30ES ES

オープン価格

主な付属品：リモートコマンダー RM-PJ20、レンズキャップ、AC電源コード、USB充電ACアダプター

SXRD Motionflow HDMI 24P TRUE CINEMA x.v.Color

「SXRD」フルHD*[1]パネルを採用。広い色域と高輝度を両立した本格的リビングシアターモデル

解像度・コントラスト・応答速度に優れたソニー独自のハイフレームレート対応フルHDパネル*[1]「SXRD」を採用。さらに、光量を画像に合わせて自動制御する「アドバンストアイリス3」、上位機種VPL-VW95SEにも使用されているハイパワーな200W高圧水銀ランプなどの組み合わせにより、最大70,000：1*[2]の高コントラスト比と1,300lm（ルーメン）の高光出力を実現しました。しかも、高輝度を維持しながらNTSC比約90%の広色域を確保。映像の明部から暗部まで自然で豊かな階調表現と色表現を両立しました。3D映像視聴時には、独自のランプ制御技術により、左目用、右目用の映像表示と3Dメガネのシャッター開閉時に合わせてランプの出力を高精度にコントロール。当社従来機比*[3]で約2.7倍も明るくなり、クロストークを低減し、クッキリと見やすい3D映像を楽しめます。また、2D／3D専用の設定がおこなえる9種類のピクチャーモードを搭載しました。

＊1：水平1,920×垂直1,080画素 ＊2：プロジェクター本体の設定により異なります ＊3：当社3D対応従来機、ビデオプロジェクター「VPL-VW90ES」の出荷設定時における3D映像との比較で約2.7倍

［ 主な機能 ］◎フルHD「SXRD」パネル ◎200W高圧水銀ランプ ◎ARC-Fレンズ ◎アドバンストアイリス3 ◎HDMI入力端子（1080/24p対応） ◎2D→3D変換機能 ◎駆動音約22dB*
＊プロジェクター本体の設定により異なります

別売の3Dメガネ
TDG-PJ1

別売の3Dシンクロトランスミッター
TMR-PJ1

3D視聴に関する注意

●体調がすぐれないときは3Dの視聴はお控えください ●視聴中に体調の変化を感じた場合は、すぐに視聴を中止してください ●3D映像の見え方には個人差があります

※3Dの視聴には3D放送やブルーレイ3D™などの3Dコンテンツ（別売）と3D対応再生機（別売）との接続が必要です

※フルHDとは、垂直画素（走査線）数1,080画素（本）という従来の約2倍以上のハイビジョン映像に対応しているソニー商品を示しています ※オープン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください

その他の高画質技術と機能

高精度なランプ制御技術を採用し、より明るい3D映像を再現

VW95ES　HW30ES

通常、3D映像を再生するときは、左目用、右目用の映像を1秒間に60コマずつ、合計120コマで表示します。このとき、左右の映像を交互に表示するので、右目の映像と左目の映像が混ざり、クロストーク(映像が二重に見える現象)が発生しやすくなります。ソニーのビデオプロジェクターは240Hz駆動の「SXRD」の搭載により、映像のライティングスピードを2倍に向上。左目用、右目用の映像をすばやく2度書きすることで、クロストーク(映像が二重に見える現象)を極限まで低減しました。さらに、ソニー独自のランプ制御技術を採用。映像を書き替えているときはランプ出力を抑え、書き替えが完了したとき(3Dメガネのシャッターオープン時)にランプ出力を高めることで、いちだんと明るく、くっきりとした3D映像を鑑賞できます。また、3D映像の再生時に「フレームシーケンシャル方式」を採用。右目用と左目用の映像をプロジェクターから交互に投写。その映像表示と同期し、3Dメガネのレンズを交互に開閉することで、臨場感あふれる3D映像を視聴できます。

3D映像の見え方

3Dメガネ　TDG-PJ1

「3Dシンクロトランスミッター」内蔵

VW1000ES　VW95ES

3Dメガネのシャッター開閉を同期させる3Dシンクロトランスミッターを、プロジェクター本体のレンズ周辺部に内蔵*。スクリーンから約5m以内の視聴距離であれば、シンクロ信号をスクリーンに反射させて同期させることが可能です。

*スクリーンからプロジェクターのレンズ先端までの設置推奨距離はVW95はレンズからメガネまで(途中スクリーン反射)最大10m、VW1000は最大13mです

3D視聴に関する注意

●体調がすぐれないときは3Dの視聴はお控えください
●視聴中に体調の変化を感じた場合は、すぐに視聴を中止してください　●3D映像の見え方には個人差があります

※3Dの視聴には3D放送やブルーレイ3D™などの3Dコンテンツ(別売)と3D対応再生機(別売)との接続が必要です

ソニーの液晶デバイス設計技術によって生まれた「SXRD」フルHDパネル*1

VW95ES　HW30ES

映画本来の美しさを忠実に再現するために。ソニーがこれまでの映像機器開発などで蓄積した液晶デバイスの設計技術や経験を生かし、フルHDパネル*1「SXRD(Silicon X-tal*2 Reflective Display)」を開発。独自の垂直配向液晶技術や高度なパネル化プロセス技術の確立により、高輝度はもちろん、高コントラスト、高速応答速度を達成しました。さらに、VPL-VW95ES／HW30ESは、パネル画素間スペースを0.25μmから0.20μmに狭くすることでパネル表面の平坦化を大幅に改善。コントラストがさらにアップしました。また、従来の0.61型フルHDパネル*1の60Hzフレームレート表示に対し、2倍速の120Hzフレームレート表示を実現。2.0ミリ秒(msec)*3というパネル自体がもつ非常に速い応答性と合わせ、動画においても残像のきわめて少ない高精細な映像表現ができます。

「SXRD」技術のポイント

*1：水平1,920×垂直1,080画素　*2：「X-tal」は「crystal」の意味
*3：立ち上がり、立ち下がりにおいて

映像のダイナミックレンジを拡大する「アドバンストアイリス3」

VW1000ES　VW95ES　HW30ES

「アドバンストアイリス3」は、映像の白から黒への比率を識別してアイリスを絞ることでランプからの光量を映像に合わせ適切に調整します。たとえば、光量を下げた場合でもピーク輝度を信号処理により、もとの白ピークレベルまで補正。同時にこの信号処理により、いちだんと深い黒を再現でき、映像のダイナミックレンジを拡大しました。また、高いコントラスト性能をもつ「SXRD」や「ハイコントラストプレート」の組み合わせにより、高コントラスト比を実現。被写体の立体感やディテール、映像の奥行き感をリアルに表現します。

※「アドバンストアイリス3」は3Dではお使いになれません

画面の明るさに応じてランプから投写する光の量をアイリスで自動制御する「アドバンストアイリス3」：映像信号の輝度レベルに応じてアイリス(絞り)のシャッターを無段階に開閉。明るいシーンではシャッターを開き、輝くような白を、暗いシーンではシャッターを閉じ、より深い黒を再現します。さらに、電気処理でピーク輝度を維持したまま黒を引き締めることで、ダイナミックレンジを拡大します。

2D／3Dそれぞれ独立した「9種類のピクチャーモード」

VW95ES　HW30ES

2Dと3Dのコンテンツでは、もともと画づくりが異なっています。3D映像では液晶駆動のメガネをかけて視聴しますが、液晶が駆動することでカラーバランスが変化し、修正が必要になります。また、3Dは2Dに比べダイナミックレンジの違いがあるため、基本的な画づくりの構成も異なります。ソニーのビデオプロジェクターは2D専用／3D専用のそれぞれ独立したピクチャーモードを用意。2D／3Dともに、映画やゲーム、写真など、楽しみたいコンテンツに合わせ最適な画質を提供します。

シネマ1：フィルム本来がもつなめらかさ、発色性、ダイナミックレンジ感、色再現性を徹底的に追求したモード。映画制作に使われるフィルムの中で高彩度かつ、色再現性がもっとも良いフィルムをリファレンスとした最高画質を提供します。

シネマ2：ソニーのもつデジタルシネマの画質をリファレンスとしたモード。デジタルシネマの特徴である赤色再現や黒の階調表現を存分に楽しめます。

シネマ3：映画編集時にリファレンスとして使われるソニーのプロフェッショナルモニター画質を忠実に再現したモードです。

ゲーム：操作と画面上の動きの遅延を最大限に防止し、リアルな臨場感を演出するゲームに最適なモードです。

フォト：写真ならではの繊細な質感や色合いを忠実かつ高品位に表現します。

ダイナミック：いちだんと明るく、コントラスト感のある映像を再現します。

スタンダード：音楽ライブやオペラなどのビデオ素材の動画に最適なモードです。

ユーザー1、2：お好みの画質に調整し、設定できます。

2D／3D用に切り替わるピクチャーモードメニュー
2D／3D表示選択で「Auto」を選択*しておけば2Dコンテンツを見た後で、3Dコンテンツを視聴した場合に自動でピクチャーモードも3D用に替わります。また、メニュー上でも、3D専用であることが分かります。　*工場出荷設定時：「Auto」

シネマモードによる効果イメージ

約500とおりの調整が可能な「11種類のガンマモード*」

VW1000ES　VW95ES　HW30ES

より高度な画質チューニングを可能にするために、11種類(10種類+OFF)のガンマモードを搭載*。しかも、これまで3段階だった黒補正調整機能を±3ポイントの7段階調整に強化。同じ補正段階に対応した白補正調整機能も追加しました。これにより、約500とおりの調整が可能になり、映像ソフトや部屋の視聴環境に合わせて画質をきめ細かく、つくりこめます。

*VPL-HW30ESは9種類　※白補正調整機能はVW95ES、HW30ESのみ

ガンマ1〜4：映像の明るさが「明⇔暗」で定量的に変化していきます。

ガンマ5：映像の暗い部分を明るくし、階調表現が豊かになります。

ガンマ6：明暗をやや強調した画質になります。

ガンマ7：明暗を「ガンマ6」より強調した画質になります。

ガンマ8：フィルムのガンマカーブに準じた設定になります。

ガンマ9：「ガンマ8」よりも黒側の階調表現が豊かになります。

ガンマ10：デジタルカメラの静止画のガンマカーブに準じた設定になります。

切：ガンマ補正の入っていないモードになります。

新画質補正機能のイメージ

かんたんにシネマスコープサイズを投写できる「ピクチャーポジション」

VW1000ES　VW95ES

多くの映画は、シネマスコープ比(2.35：1)でフィルム化されています。VPL-VW1000ES／VW95ESでは「ピクチャーポジション」を搭載し、シネマスコープサイズを記憶させ、リモコンでかんたんに呼びだせるようになりました*。また、通常の16：9やビスタサイズなど、最大5つの画面サイズをメモリーできます。

*シネマスコープサイズスクリーンが必要になります

スクリーンサイズ設定例(シネマスコープサイズスクリーン使用時)

レンズをほこりから守る「電動レンズプロテクター」

VW1000ES　VW95ES

電源のON／OFF時に自動開閉するレンズプロテクター機能を搭載。大切なレンズをキズやほこりから守り、使わないときにはスタイリッシュなたたずまいを演出します。

電動レンズプロテクター(写真はVPL-VW95ES)

◎主な仕様

		VPL-VW1000ES (NEW) 60〜300型ワイド	VPL-VW95ES (NEW) 40〜300型ワイド	VPL-HW30ES (NEW) 40〜300型ワイド
光学系	投写方式	3XRDパネル・3原色液晶投写方式	3XRDパネル・3原色液晶投写方式	3XRDパネル・3原色液晶投写方式
	パネル	ソニー製0.74型4KSXRD、26,542,080画素(8,847,360×3)(ハイフレームレート対応)	ソニー製0.61型SXRD、6,220,800画素(2,073,600X3)(ハイフレームレート対応)	ソニー製0.61型SXRD、6,220,800画素(2,073,600×3)(ハイフレームレート対応)
	レンズ	2.1倍ズームレンズ(電動) f21.3-46.2mm/F2.9-3.9	1.6倍ズームレンズ(電動) f18.5-29.6mm/F2.50-3.40	1.6倍ズームレンズ(手動) f18.7-29.7mm/F2.52-3.02
	シフト	V :+/-0.80V(電動)、H :+/-0.31H(電動)	V :+/-0.65V(電動)、H :+/-0.25H(電動)	V :+/-0.65V(手動)、H :+/-0.25H(手動)
	光源	330W/高圧水銀ランプ	200W/高圧水銀ランプ	200W/高圧水銀ランプ
	光出力*1	2,000ルーメン*2	1,000ルーメン*2	1,300ルーメン*2
	コントラスト比	ダイナミックコントラスト 1,000,000:1*2	ダイナミックコントラスト 150,000:1*2	ダイナミックコントラスト 70,000:1*2
電気系	対応ビデオ信号	480/60i、576/50i、480/60p、576/50p、720/60p、720/50p、1080/60i、1080/50i 以下はHDMI入力端子のみ 1080/60p、1080/50p、1080/24p、3840×2160/24p 、3840×2160/25p、3840×2160/30p、4096×2160/24p	15kHz RGB/コンポーネント50/60Hz、プログレッシブコンポーネント50/60Hz 、480/60i、576/50i、480/60p、576/50p、720/60p、720/50p、1080/60i、1080/50i、1080/24PsF(48i)、1080/60p(HDMI入力のみ)、1080/50p(HDMI入力のみ)、1080/24p(HDMI入力のみ)	15kHz RGB/コンポーネント50/60Hz、プログレッシブコンポーネント50/60Hz、480/60i、576/50i、480/60p、576/50p、720/60p、720/50p、1080/60i、1080/50i、1080/24PsF(48i)、1080/60p(HDMI入力のみ)、1080/50p(HDMI入力のみ)、1080/24p(HDMI入力のみ)
	対応コンピューター信号	fH:19-72kHz、fV:48-92Hz 最高解像度 1,920×1,080(HDMI入力のみ)	fH:19-72kHz、fV:48-92Hz 最高解像度 1,920×1,080(HDMI入力のみ)	fH:19-72kHz、fV:48-92Hz 最高解像度 1,920×1,080(HDMI入力のみ)
入力端子	HDMI入力端子	2系統(CEC対応)	2系統(CEC対応)	2系統(CEC対応)
	コンポーネント入力端子	1系統(Y PB/CB PR/CR)	1系統(Y PB/CB PR/CR)	1系統(Y PB/CB PR/CR)
	PC入力端子	1系統(HD D-sub15ピン)	1系統(HD D-sub15ピン)	1系統(HD D-sub15ピン)
コントロール端子	トリガー	2系統(DC12V:電源/アナモフィックズーム)	1系統(DC12V:電源/アナモフィックズーム)	—
	RC232C	●	●	●
	LAN	●	—	—
	IR IN	●	●	●
	3Dシンクロ	●	●	●
その他	3D対応	●	●	●
	3Dシンクロトランスミッター	内蔵	内蔵	別売
	シネマモード	4	3	3
	ガンマモード数	11(10種類+OFF)	11(10種類+OFF)	9(8種類+OFF)
	MPEGノイズリダクション	●	●	●
	アナモフィックズームモード対応	●*3	●*3	—
	ピクチャープリセット	9	—	—
	ピクチャーモード	—	9	9
	ピクチャーポジション	5	5	—
	レンズプロテクター	●	●	—
寸法・質量など	電源	AC100V、50/60Hz	AC100V、50/60Hz	AC100V、50/60Hz
	消費電力:W	最大480(待機時:0.3/スタンバイモード(標準)選択時:3.5)	最大300(スタンバイモード時:8/スタンバイモード時(低):0.5)	最大300(スタンバイモード時:8/スタンバイモード時(低):0.5)
	外形寸法(幅×高さ×奥行):mm	約520×200×640	約470×179.2×484.9	約407.4×179.2×463.9
	質量:kg	約20	約11	約10
	駆動音:dB	約22*2	約20*2	約22*2
	付属品	ワイヤレスリモートコマンダーRM-PJ22、単3形乾電池×2、プロジェクター用電源コード、ImageDirector3 CD-ROM、取扱説明書、保証書、3Dメガネ TDG-PJ1×2、メガネ用ポーチ×2、USB充電ACアダプター、USB充電ACアダプター用ACコード、充電用USBケーブル	ワイヤレスリモートコマンダーRM-PJ21、単3形乾電池×2、プロジェクター用電源コード、ImageDirector3 CD-ROM、取扱説明書、保証書、3Dメガネ TDG-PJ1×2、メガネ用ポーチ×2、USB充電ACアダプター、USB充電ACアダプター用ACコード、充電用USBケーブル	ワイヤレスリモートコマンダーRM-PJ20、単3形乾電池×2、プロジェクター用電源コード、取扱説明書、保証書、USB充電ACアダプター、レンズキャップ

外形寸法図
(別売アクセサリー使用時)
単位:mm

端子部

投写距離
投写距離計算式
主なスクリーンサイズの設置寸法図
単位:mm

◎VW1000ES投写距離法

ネイティブフル表示17:9 投写時

画面サイズ 対角D	画面サイズ 横×縦	投写距離L 標準
80型(2,030)	1,800×950	2,229-4,902
100型(2,540)	2,250×1,180	2,806-6,147
120型(3,050)	2,700×1,420	3,383-7,391
150型(3,810)	3,370×1,780	4,249-9,258
200型(5,080)	4,490×2,370	5,692-12,369

16:9 投写時

画面サイズ 対角D	画面サイズ 横×縦	投写距離L 標準
80型(2,030)	1,770×1,000	2,347-5,155
100型(2,540)	2,210×1,250	2,953-6,463
120型(3,050)	2,660×1,490	3,560-7,771
150型(3,810)	3,320×1,870	4,470-9,732
200型(5,080)	4,430×2,490	5,987-13,002

2.35:1 投写時

画面サイズ 対角D	画面サイズ 横×縦	投写距離L 標準
80型(2,030)	1,870×800	2,320-5,102
100型(2,540)	2,340×990	2,920-6,397
120型(3,050)	2,800×1,190	3,520-7,691
150型(3,810)	3,510×1,490	4,420-9,633
200型(5,080)	4,670×1,990	5,920-12,869

◎投写距離計算式

ネイティブフル表示17:9 投写時

	投写距離L(最短)	投写距離L(最長)
標準	L=28,860×D-80	L=62,212×D-75.6

16:9 投写時

	投写距離L(最短)	投写距離L(最長)
標準	L=30,333×D-80	L=65,387×D-75.6

2.35:1 投写時

	投写距離L(最短)	投写距離L(最長)
標準	L=30,024×D-80	L=64,723×D-75.6

L:スクリーンからプロジェクターのレンズ先端までの距離※3

x:スクリーンの中心から、プロジェクターのレンズの中心までの水平距離

y:スクリーンの中心から、プロジェクターのレンズの中心までの垂直距離

※1:レンズシフトを使用しない設置位置(x=0,y=0)
※2:レンズシフト(x,y)を使用した設置位置の例
※3:スクリーンからプロジェクターのレンズ先端までの設置推奨距離は約5mです

◎VW95ES、HW30ES 共通設置寸法図

16:9時 スクリーンサイズ(型)

	L	x	y
40	1,201〜1,840	324〜0	0〜221
60	1,825〜2,782	486〜0	0〜332
80	2,448〜3,723	648〜0	0〜443
100	3,072〜4,664	809〜0	0〜553
120	3,695〜5,605	971〜0	0〜664
150	4,631〜7,017	1,214〜0	0〜830
200	6,189〜9,371	1,619〜0	0〜1,107
250	7,748〜11,724	2,024〜0	0〜1,384
300	9,307〜14,077	2,428〜0	0〜1,660

4:3時 スクリーンサイズ(型)

	L	x	y
40	1,480〜2,262	396〜0	0〜271
60	2,243〜3,414	594〜0	0〜406
80	3,006〜4,566	792〜0	0〜542
100	3,770〜5,718	991〜0	0〜677
120	4,533〜6,870	1,189〜0	0〜813
150	5,677〜8,598	1,486〜0	0〜1,016
200	7,585〜11,478	1,981〜0	0〜1,355
250	9,493〜14,357	2,477〜0	0〜1,693
300	11,401〜17,237	2,972〜0	0〜2,032

※x が最大値のとき y=0、y が最大値のとき x=0 になります

環境配慮 ■待機時消費電力:約0.5 W ■キャビネットおよびプリント配線板にハロゲン系難燃剤を不使用 ■包装用緩衝材に100%再生発泡スチロールを使用

*1:光出力は、出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2003データプロジェクターの仕様書様式にのっとって記載しています。測定方法、測定条件については付属書2に基づいています　*2:プロジェクター 本体の設定により異なります　*3:別売のアナモフィックレンズを装着した場合

●上記以外のスクリーンサイズの場合について詳しくはホームページ sony.jp/video-projector/ をご確認ください

◎ビデオプロジェクターアクセサリー

VPL-HW30ES
3Dシンクロトランスミッター
TMR-PJ1
オープン価格

VPL-VW95ES/HW30ES
交換用プロジェクターランプ
LMP-H202
希望小売価格31,500円
(税抜価格30,000円)

VPL-VW1000ES
交換用プロジェクターランプ
LMP-H330
希望小売価格52,500円
(税抜価格50,000円)

共通アクセサリー

3Dメガネ
TDG-PJ1
オープン価格

天井取付金具
PSS-H10
希望小売価格80,850円
(税抜価格77,000円)

◎高品位な映像と音を味わえる、ソニーのコンポーネントシアター

コンサートホールや映画館の臨場感を、
家庭で快適に楽しめる、優れた音と映像を追求。
高品位コンポーネントを結集したESシアター

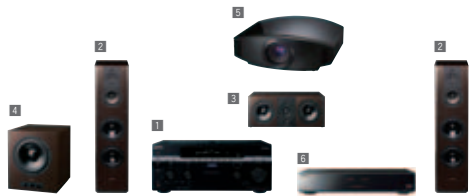
1 マルチチャンネルインテグレートアンプ
TA-DA5700ES ・・・・・・・・・・ 希望小売価格273,000円(税抜価格260,000円)

2 3ウェイ・スピーカーシステム
SS-NA2ES ・・・・・ 希望小売価格199,500円/1台(税抜価格190,000円/1台)

3 センタースピーカー
SS-NA8ES ・・・・・ 希望小売価格157,500円/1台(税抜価格150,000円/1台)

4 アクティブサブウーファー
SA-NA9ES ・・・・・ 希望小売価格199,500円/1台(税抜価格190,000円/1台)

5 ビデオプロジェクター
VPL-VW95ES ・・・・・・・・・・・ 希望小売価格664,650円(税抜価格633,000円)

6 ブルーレイディスク/DVDレコーダー
BDZ-AX2700T ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・オープン価格*

◎掲載商品について、詳しくはこちらもご覧ください

AV/Hi-Fiオーディオコンポーネント総合カタログ

ソニー AV/HiFiオーディオ ホームページ
sony.jp/audio/

※オープン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください

ソニー ビデオプロジェクター ホームページ
sony.jp/video-projector/

⚠ 安全に関する注意	商品を安全に使うため、使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください

水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所や、熱器具などの近くに設置しないでください。火災、感電、故障などにより、死亡や大けがをすることがあります。
プロジェクターは必ず転倒、落下防止の処置を行ってください。プロジェクターが倒れ、または落下してけがなどの原因となることがあります。

愛情点検 ●長年使用のプロジェクターの点検を！

このような症状はありませんか
●スイッチを入れても映像や音がでない ●上下、または左右の映像が欠けて映る ●映像が時々、消えることがある
●変なにおいがしたり、煙がでたりする ●スイッチを切っても、映像や音が消えない ●内部に水や異物が入った

使用を中止
コンセントから電源プラグを抜いて
必ず販売店にご相談ください

プロジェクターを安全に使用するために ●裏ブタをはずしたり、セットの内部の改造をしないでください ●排気口、吸気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。ふさがないでください

液晶使用商品使用上の注意 ●液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられていますが、黒い点が現れたり、赤・青・緑の点が消えないという画素欠けや常時点灯する画素があります。また、見る角度や時間経過にしたがって、すじ状の色むらや明るさのむらが見える場合もあります。これらは、液晶パネルの構造によるもので、故障ではありません

プロジェクター使用上の注意 ●ほこりの多い場所での使用は避けてください。また、空気の汚れが、プロジェクターに悪影響を与えることがあります。たばこの煙などが、プロジェクターに直接入らないようにご注意ください ●光源として使用されているランプは消耗品ですので、定期的な交換が必要です。使用時間の経過により映像が次第に暗くなり、最終的には不点灯状態になります（不点灯状態になる際、稀に音を伴う場合があります）● VPL-VW1000ES／VPL-VW95ES／VPL-HW30ES用のランプの中には水銀が含まれています。使用済みランプは、地域の蛍光管の廃棄ルールに従って廃棄してください ●エアーフィルターについて：プロジェクターの維持や故障を防ぐために、『フィルターを交換（又は掃除）してください』というメッセージが出たら速やかにエアーフィルターを交換（又は掃除）してください。また、液晶プロジェクターは、フォーカスをぼかすと、まれに異物が見える場合があります。これは液晶プロジェクターの構造によるもので、故障ではありません ●画面モード切り換え機能を備えているモデルで、テレビ番組などソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に差が出ます。この点に留意のうえ、画面モードをお選びください ●プロジェクターを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどにおいて、画面モード切り換え機能などを利用して、画面の圧縮や引き伸ばしなどを行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがあります ●プロジェクターの表示画面は実際のものや絵、または写真と比較して色や形が異なることがあります

プロジェクター設置上の注意 ●プロジェクターの電源を入れた状態でAM放送の受信、レコードプレーヤーでの再生、カセットデッキでの録音や再生などをすると雑音が入ったり、誤作動を起こしたりします ●プロジェクターを市販のラックなどに置く場合は、質量がラックの耐荷重量を超えていないことをご確認ください

カタログ上の注意 ●掲載商品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがあります ●実際の商品の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります ●スクリーンの型（100型など）はスクリーンの対角寸法を基準とした目安です ●“SONY”および“make.believe”はソニー株式会社の商標です ●SXRDおよびそのロゴは、ソニー株式会社の商標です ●HDMI、HDMIロゴおよびHigh-Definition Multimedia InterfaceはHDMI Licensing LLCの商標または、登録商標です ●その他記載されているロゴ、システム名、商品名は、各社および商標権者の登録商標あるいは商標です

商品購入時の注意 ●「保証書」の記載事項を必ず確認のうえ、大切に保管してください ●当社では、本カタログに記載しているすべての商品と部品（商品補修用性能部品を含む）を製造打ち切り後8年保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください

ソニーウェブサイト　パソコン sony.jp/　携帯

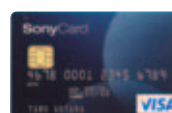
本カタログは環境に配慮した植物油インキを使用

ソニー株式会社
ソニーマーケティング株式会社／〒108-0075　東京都港区港南1-7-1

商品に関するお問い合わせは
買い物相談窓口
フリーダイヤル 0120-777-886
●携帯電話・PHS・一部のIP電話からは 0466-31-2546
●FAX 0120-333-389
●受付時間　月～金 9:00～18:00　土・日・祝日9:00～17:00

カタログ内容について、詳しく知りたい方は、近くのソニー商品販売店、
または買い物相談窓口にお問い合わせください

ショールーム　銀座ソニービル／〒104-0061　東京都中央区銀座5-3-1
ソニーの最新商品やソリューションをご体験ください。なお展示していない商品もあります

お買い求めは当店へ

2012.1
カタログ記載内容2011年12月現在

AWEXMP-1 Printed in Japan.　(84941076) R